家庭園芸　ミセバヤ

和名ミセバヤは「誰（だれ）に見せばや」の意からといわれ、小豆島の岩場に自生を見ますが、古くから園芸化されていて容易に購入できます。十月から十一月ころ、花茎の先端に小花が球状に集合した手まりのような花が咲きます。この仲間には北海道南部に自生するヒダカミセバヤ、小型のエゾミセバヤなどがあります。性質は強健で栽培しやすい多年草です。

▼植え付けと用土　水はけのよい用土を用います。桐生砂、富士砂など、あらめの砂を混合して深鉢に植え付けます。水はけをよくするために、鉢底の三分の一は大粒の砂を入れます。浅めの鉢に植えるときは、あらめの砂を盛り上げて植えるとよいでしょう。

▼置き場所　風通しがよく日当たりのよい場所に置きます。冬は室内で凍らないよう管理します。

▼植え替え　一、二年に一回、春に行います。

▼施肥　特に肥料はいらず、植え替えの時、マグアンプKを四号鉢で茶さじ半分くらい用土に混ぜておくとよいでしょう。

▼繁殖　三月から四月に株分けをするか、六月に頂部を切ってさします。

（園芸センター）

1枚 1個でもどうぞ　牛乳パック・アルミ缶を回収しています

森林資源の保護と再利用、環境の保護に役立てようと、牛乳パックやアルミ缶を回収して、資源として利用するリサイクル運動が活発になってきています。

市では、十月から市役所第一分館二階の清掃課前に回収箱を設け、牛乳パックとアルミ缶を回収しています。今月十三日からは四つの地区事務所にも回収箱を置いて回収を始めました。どうぞいつでもお持ち下さい。

市消費者協会が月二回の回収を始めて二カ月。回を追うごとに持ち寄られる量は増えて、今までに牛乳パックは約三万八千枚、千二百三十キロ、アルミ缶は約二万個、三百八十キロが集まりました。牛乳パック五～六枚はトイレットペーパー一個になり、またアルミ缶は新たに作るための電力の三%で生まれ変わることを思うと大変な省資源。まさに捨てればゴミ、集めれば資源のたとえ通りです。

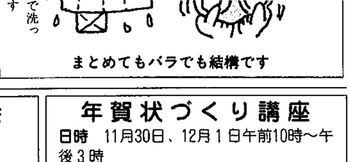
持ち寄った皆さんの声も、「動く市政教室でごみ処理の流れを見てもったいないと思っていた。空きびんは近くの市営住宅の空きびんポストに持って行く」「今まではごみと一緒に出していた。子どもたちの将来を思うと多少の手間は気にならない」と、リサイクル運動を待ち望んでいたかのようです。

この運動は市内のスーパーなどにも広がってきており、牛乳パックについては上の表の場所で回収しています。

また、自治・町内会などで取りまとめたいという相談も清掃課（☎内線2754番）へどうぞ。

種別	場所・日時	問い合わせ
牛乳パック アルミ缶	ダイエー新潟店前 …毎月第3月曜日10時半～13時	市消費者協会 ☎（226）2412（市消費生活センター内）
	ジャスコ新潟店前 …毎月20日　10時半～13時	
	清掃課（市役所第1分館2階）地区事務所　8時半～17時	清掃課 ☎（226）2754
牛乳パック	原信（全店）	☎（271）4931 ☎（271）2351
	清水フードセンター（直営店のみ）	☎（241）7241
	フジミショッピングセンター（全店）	☎（274）6551
	キューピット（全店）	☎（273）9215

回収した収益は森林資源保護に役立てられます



まとめてもバラでも結構です

内野小で性教育の研究発表
性教育は人間教育そのもの

新潟市の性教育の実践研究が進んでいる中、十一月九日、平成元年度から二カ年にわたって、小新中学校とともに、市の性教育研究指定を受けて取り組んできた内野小学校（巻口健一校長）でその研究発表会が行われました。発表会には市内外から二百七十人の教員らが参加。公開授業、シンポジウムなどが行われ、性教育の実践にむけて活発な意見交換がなされました。

性教育の推進は、今回の研究発表の礎をつくった二年前の東山の下小学校、藤見中学校の研究発表会がその芽ばえ。内野小学校ではこれらの成果を一層深め、〝性教育は感動の教育である〟をモットーに一丸となって取り組んできました。同校では「性教育は人間尊重を根幹においた人間教育そのもの。同性や異性の心やからだを理解させ、生命を大切にしていこうとする必構えを育て、男女が精神的にも支えあって生きていくことや自然界の生命にも目をむけさせたい」と研究主題を〝生命（いのち）あるものを大切にし、思いやりのある子供の育成〟と設定。性教育を生命を学ぶ活動と生命にふれる活動にわけて実践を行ってきました。生命を学ぶ活動は、学級活動と道徳の時間を中心に行い、テーマは「きれいな体」「体を大切に」「男子・女子の心やからだの成長と変化」「男女の協力」など。生命にふれる活動は、全校あいさつ・握手運動やさくら祭り、収穫祭などの集団活動や理科の時間を中心に行っています。また、地域や家族の性教育に対する理解なくしてはと、学校だよりや授業参観、学習会などを通じて協力を呼びかけてきました。

性教育についての子どもたちの感想、保護者の意見をのぞいてみましょう。

子どもの感想（作文より）

「新しい脳を発達させて、人間らしく生きるためにふだんから思いやり、やさしい心を忘れてはいけないと思います。理由は動物にはうれしい、悲しいの心はあっても思いやりはないと思うからです。そうすれば本能も自然とおさえられると思います。――六年男子」

保護者の意見（アンケートより）

「私たちの子供のころは女子だけ月経の手当てを教えられ、男子は外で体育をしていました。こういうことはやめてほしいと思います。性教育はぜひ男女一緒に。段階をおって指導していただきたいと思います。性器教育ではなく、精神面を重視した性教育をお願いします」

市教育委員会では、市内全小中学校で適切な性教育をと「性教育指導の手引き」を来年度から活用できるよう準備をすすめています。人格形成にかかせない性教育にご理解を。

子どもたちの主張「小さな目」　作文、マンガを大募集

いつの世でも世代間の理解は大変なものです。わが子についても、つい自分の一部のような気がして、みんなわかっているように思いがちですが、はたしてそうでしょうか。子どもたちの親や大人、学校などを見つめる目は時として鋭く、真理を突くこともあるかと思います。

本紙では、今の子どもたちを理解する手だてとするため市内の小学生からテーマごとの作文・子どもたちの主張「小さな目」を募集します。どうぞ、お子さんやお孫さんに応募を勧めて下さい。

テーマ　①「お父さん」②「お母さん」③「先生」④「大人」⑤「学校」――「好きなところ」「嫌いなところ」「こんなふうになったらいいな」など、何でもどうぞ。

対象　市内の小学生

応募要領　①作文はテーマごとにまとめ、何点でも可②字数は四百字以内③作文にはテーマ名、学校名、学年、氏名、住所、電話番号を明記

発表　本紙で一月下旬に掲載

謝礼　掲載分には薄謝を贈呈

応募先　十二月十五日（必着）までに広報課（学校町通一、☎内線2144番）へ

◉楽しいマンガも大募集

作文と同じテーマで、楽しいマンガを市内の小学生たちから募集します。

作品の規格　ノート大（A4またはB5判）、色や使う筆記具は自由　※作品の応募先や発表などは作文と同じ

新潟市伝統仏壇展示会

期日　11月24～25日
会場　北部コミセン
問い合わせ　事務局（☎223－4425）へ

ハクチョウ観察会

日時　12月～3月の日曜・祝日午後1時半～　**会場**　自然科学館屋上
参加費　通常の入館料のみ
※第3日曜日には野鳥の講演会もあり。
問い合わせ　会場（☎283－3331）へ

スピーチコンテスト　参加者募集

開催日　来年1月20日午後1時
会場　新潟ワシントンホテル
持ち時間　5分　**参加費**　500円
申し込み　12月21日までに佐藤さん（☎273－9741）へ　※内容は自由です。

お正月生け花講習会

日時　12月27日午前10時～正午
会場　北地区公民館　**定員**　先着30人
参加費　花代2000円
申し込み　電話で会場（☎259－7330）へ

北部コミセン会場

◉料理教室
日時　11月27日午前10時～午後1時
内容　きくらげと炒り卵の炒めもの、ほか
定員　25人　**参加費**　500円
申し込み　23日までに参加費を添えて会場へ

◉自然食の集い
日時　11月27日午後1時～3時
内容　なぜ今自然食品なのか
問い合わせ　渡辺さん（☎222－9738）へ

石山地区卓球大会

日時　12月2日午前8時半～
会場　中野山小学校
対象　石山地区在住または同地区のクラブ、チームに所属する社会人
参加費　500円
申し込み　11月25日までに石山地区公民館（☎286－5631）へ

親子でチャレンジ　ザ・マジック

日時　11月27・29日、12月4日午後7時～9時（3回コース）
会場　石山地区公民館
内容　だれでもできる簡単マジック
対象　小学生以上の子と親、成人
参加費　1人1000円
申し込み　電話で会場（☎286－5631）へ

年賀状づくり講座

日時　11月30日、12月1日午前10時～午後3時
会場　鳥屋野地区公民館
内容　シルクスクリーン版画を使った年賀状づくり
対象　先着成人30人
材料費　2000円程度
申し込み　会場（☎285－2371）へ

障子・ふすま張り替え講習会

日時　11月30日午後1時半～4時
会場　南浜連絡所
定員　成人先着30人
参加費　300円
申し込み　電話で北地区公民館（☎259－7330）へ